

広島県 道路整備計画 2021取組状況

広島県では、県の総合計画である「安心・誇り・挑戦 ひろしまビジョン」が目指す広島県の将来像を実現するため、社会資本マネジメントの基本方針として策定している「社会資本未来プラン」の道路分野の整備として「広島県道路整備計画2021」を策定しています。

計画に基づき6つの取組を展開し、これらに寄与する事業を計画的に実施するとともに、効果を高める取組としてデジタル技術の活用を推進しています。

安心・誇り・挑戦
ひろしまビジョン
R2.10 策定

社会資本未来プラン
R3.3 策定

広島県道路整備計画 2021
R3.3 策定

本県の目指す姿（将来像）を県民と共有し、一緒に新たな広島県づくりを推進するために、未来を展望して策定したビジョン。

本県の目指す姿（将来像）を実現するための社会資本マネジメント方針。

社会資本未来プランにおける道路分野の整備計画。

▼6つの取組

- ① 県土強靱化のための道路ネットワークの強化
- ② 安全で快適な道路区間の形成
- ③ 物流生産性向上のための道路ネットワークの構築
- ④ 地域内外の交流連携を支える道路ネットワークの構築
- ⑤ コンパクトで持続可能なまちづくりに資する道路整備
- ⑥ 道路施設の適正な維持管理

DX

効果を高める取組
デジタル技術の活用



1

県土強靱化のための道路ネットワークの強化

取組の方向

- 災害対応能力の向上に資する道路ネットワークの多重性・代替性の確保
- 緊急輸送道路における法面对策や橋梁耐震補強推進
- 災害直後の交通確保のための無電柱化の推進
- 高速道路等における暫定2車線区間の4車線化などによる交通機能の確保

災害に強い道路ネットワークの構築（整備イメージ）



a 緊急輸送道路の機能強化を図るため、緊急輸送道路の道路改良や法面对策工事等を推進します。

b 多重型道路ネットワークの機能強化。災害発生時の市町の孤立を防ぎます。

c 災害発生時、病院へ救急搬送するルートを確認するため、道路ネットワークの強化を図ります。

d 道路の防災性の向上等の観点から、無電柱化を推進します。

e 広域的な防災拠点となる「道の駅」の防災機能強化を推進します。



【バイパス整備】国道375号 引宇根工区（三次市）



【バイパス整備】高規格道路 東広島高田道路 向原吉田道路（安芸高田市）



【橋梁耐震補強】国道186号 栗栖大橋（廿日市市）



【法面对策】国道186号 下殿河内工区（山県郡安芸太田町）